

# ふるさととくぢ

## 秋葉神社例祭



秋葉神社例祭  
火難除獅子舞  
二月二十六日  
(旧正月十一日)  
奉納 刀祇氏子中

獅子に頭をかまれると  
長生きできるんだって!

火難除獅子舞 二月二十六日(旧正月十一日)

### 目次

- 里山だより・フォトギャラリー…2P
- とくぢで輝く・ご縁をつなぐ徳地和紙…3P
- 行政だより…4P
- 行事カレンダー・図書館だより・こんにちは!赤ちゃん…5P
- 里山レシピ・ふるさと再発見…6P



(2018年2月末現在)



# 里山だより

## 徳地じゅうで “節分祭 星祭り”

～出雲大社周防分院、船路八幡宮など～

2月3日は節分です。季節を分ける節分は、二十四節気の中でも一番大切なものとも言われたりします。今年も徳地の各地で節分を祝うお祭りやたき火に集まる人々を見ることが出来ました。厄除けや安全祈願など、神主のご祈祷のあるところもあれば、地域の人々がたき火でぜんざいや鯛を焼いて楽しむ風景は、徳地の大切な名物ですね。

(取材:徳地づくり達人塾、池田特派員)



出雲大社周防分院の節分祭・星祭り



船路八幡宮の節分祭・星祭り

## 「鍋-1グランプリ」で 大活躍!

～やまのいも お!維新 雪見なべ～

1月29日、防府市天神町【銀座商店街アーケード】で開催された節分鬼まつりの第13回鍋-1グランプリに参加した徳地特産品販売所 南大門の皆さんが、徳地の特産品であるやまのいもなどを使った「お! 維新 雪見なべ」で徳地をPRしました。長蛇の列で賑わうお客様の心も体も十分に温まり、結果は堂々の第5位!!

(取材:徳地づくり達人塾、池田特派員)



## 表紙の写真から



### 【柚木秋葉神社例祭】

火よけ祈願の「獅子舞」が旧暦の1月11日(今年は2月26日)に開催されました。狛師の罨に掛かった白狐の祟りで村中が火災になったといわれ、火の神様「秋葉神社」に願掛けして収まって以来、200年以上伝わっています。お宮で始まり、地区の民家や学校などを回りました。

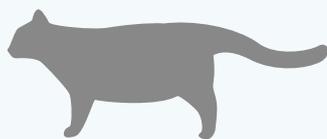
(取材:池田特派員)

# フォトギャラリー



徳地で保護された犬と猫

最後まで責任をもって飼いましょう。それぞれ家族の一員として幸せに過ごしています。



# とくじで輝く

徳地特産品販売所南大門  
 ～徳地の農林産物などの資源活用の拠点～



(店長の北川さんやメンバーでお迎えます)

■徳地の特産品や情報の拠点  
 山口、防府、周南など徳地まで近い所はもとより、県内各地からのお客様にとって、徳地の特産品や関連情報が一番便利で豊富な所は、なんと「南大門」です。年間6万人を超える人が利用していますが、駐車場や店舗がもっと便利になれば、更に多くなる可能性だってあります。

■南大門は愛称だった・南大門の正式名称が、「山口市徳地高齢者若者活性化センター」という事をご存知で

しようか。平成3年11月に奈良東大寺の南大門を模して建設し、徳地ふるさと資源活用協会（防府とくぢ農業協同組合、山口中央森林組合、徳地特産品振興対策委員会の役職員・会員などで組織）が管理し業務を運用しています。

## ■地域資源の活用が徳地の力に

徳地は山に囲まれ、川と田畑に恵まれた自然環境が生み出す農林産物があります。また、俊乗房重源上人の史跡・仏像などや戦国末期に活躍した内藤隆春、さらには幕末の奇兵隊駐屯といった歴史や手漉き和紙、人形浄瑠璃などの文化も豊富です。さらに、現在を生きる若者や高齢者の力も地域の貴重な資源です。

南大門のお店には、徳地の特産品が並んでいます。徳地米ややまのいも、原木椎茸、徳地の和牛などに、ワサビ漬やカワラケツメイ茶、とくぢ味噌などの加工品、米粉パンやお菓子・プリンに、徳地和

紙や徳地の木材や竹材で作った工芸品や陶器など。

小さな単位でいいから徳地の人がもっとお店を活用すれば品揃えも上り、魅力が増します。徳地の人の協力があれば、南大門での資源活用の可能性はもっと大きくなりそうな感じがする取材でした。

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



(皆さんの出品で品揃いも充実します)



(南大門は情報発信の拠点)

# ご縁をつなぐ 徳地和紙

徳地の皆様に地域おこし協力隊の活動をご紹介したいと思つてスタートしたこの連載ですが、今月で最終回となります。

徳地和紙を学ぶために徳地に來てから、私の生活は劇的に変わりました。一年目は右往左往で二年目は七転八倒、三年目は試行錯誤というのが実感です。紙漉きは下手なままですが、死ぬまでに美しく力強い紙が漉けるようになればと夢見ています。

徳地和紙を通じて、思いもよらない機会にも恵まれました。海外の方に紙漉きを体験してもらったり、小中学生や大学生と一緒に和紙づくりをしたり、テレビやラジオ、お祭りや展示会などで取り上げてもらったりと、周りの方々にお力添えをいただきながら、同僚の千々松友之隊員と共に無我夢中で取り組んできました。私にとって、徳地和紙は、より広い世界に

自分を導いてくれる「ご縁つなぎ」の存在です。和紙の産地は日本各地にあります。昔ながらの紙漉きが続く徳地は、とても珍しく貴重な地域だと思ひます。八百年以上前から続くこの伝統を守り続けてこられた徳地の皆様と風土に感謝いたします。これからも徳地和紙のことを勉強し、微力ながら、徳地和紙を広めていきたいと思つておりますので、引き続き応援をお願い申し上げます。ありがとうございました。

徳地の山と水と風から生まれる  
 「徳地和紙」



<https://www.facebook.com/Tokuji.Washi/>

TOKUJI TREASURE HUNTER

山口市地域協働隊

船瀬春香

# 行政だより

## 防災行政無線の戸別受信機を点検しましょう

万が一の災害等に備えて、戸別受信機の定期的な点検をお願いします。点検後、故障や異常を感じられたときは施設維持課までご連絡ください。

### 最初に確認していただくこと

- ・コンセントに接続されていますか？
- ・乾電池は正しく入っていますか？
- ・本体横の電源スイッチ(黒色)は「入」になっていますか？

問合せ先 徳地総合支所 施設維持課

☎0835-52-1112

FAX0835-52-0014

### 操作パネルでの確認方法

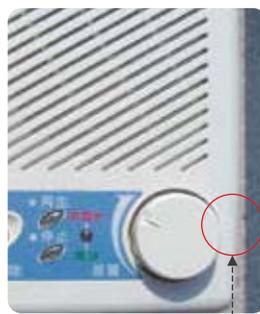


再生ボタン

赤色が点滅・・・放送が録音されています  
ボタンを押して内容をご確認ください

電源ランプ

緑色が点灯・・・異常はありません  
緑色が点滅・・・乾電池が古くなっています  
早めに交換してください



電源スイッチ

赤色が点灯  
赤色が点滅  
消灯 } コンセントに接続していてもこれらの症状が出る場合は、施設維持課にご連絡ください

※電池を交換したにもかかわらずランプが点滅する場合は、本体横の電源スイッチを「切」にして、再度「入」にすると改善する場合があります。

## キンボール・バウンドテニス教室 & クップ体験

2月18日(日)、徳地体育館で「キンボール・バウンドテニス教室&クップ体験」を開催しました。

それぞれの球技に悪戦苦闘しながらも、笑い声の絶えない楽しい教室となりました。

これを機会に、徳地でもニュースポーツが普及していけばと思います。



(キンボール)



(バウンドテニス)

## 徳地地区人権学習講座を開催しました

2月16日(金)に徳地山村開発センターで、徳地地区人権学習講座を開催しました。山口県立大学ウイルソン・エイミー教授に、「日本の子育てとアメリカの子育て」をテーマに講演してもらいました。

子供から挨拶をしない場合も大人から進んで挨拶をするなどして、大人が子供達に寄り添い「あなたたちの存在を見ていますよ(尊敬、尊重していますよ。)」と働きかけることが大切だというお話が印象的でした。

(徳地地域交流センター)



(徳地地区人権学習講座の様子)

# 行事カレンダー

(3月15日～4月15日)

3月

16 骨粗しょう症予防教室  
金 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

18 出雲地区ふれあい交流会  
日 (問)出雲地域づくり協議会 ☎52-0217

23 健康相談(八坂分館)  
金 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

28 健康相談(島地分館)  
水 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

4月

5 健康相談(徳地保健センター)  
木 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

9 健康相談(串分館)  
月 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

11 母子健康相談  
水 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

12 すこやかサロン(柚野分館)  
木 (問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

15 第30回大原湖さくらロードレース大会  
日 (問)大原湖さくらロードレース大会実行委員会事務局 ☎52-0217

## ◆◆図書館だより◆◆ ☎52-0043

### 【新しく入った資料】

- ◎文学 定年オヤジ改造計画/垣谷 美雨
- ◎一般書 こんなに変わった!小中高・教科書の新常識/現代教育調査班
- ◎実用書 オイルで作るふんわりケーキとサクサククッキー/吉川 文子
- ◎ティーンズ 京洛の森のアリス/望月 麻衣
- ◎物語・児童書 ぼくらの山の学校/八束 澄子
- ◎絵本 いろいろおてがみ/えがしら みちこ

### 【企画展示】

- ◎今月のテーマ 備えよう!防災
- ◎絵本 おはようーおやすみー
- ◎一般 謎、謎、謎だらけ!
- ◎児童・ティーンズ てがみ

### 【お知らせ】

雑誌譲渡  
4/17(火)～4/22(日)の間、2014年7月～9月までの雑誌を譲渡いたします。  
期間内おひとり様15冊までです。  
利用カード(お持ちでない方は、本人確認できるもの)を持参の上ご来館ください。

休 図書館 3月/ 19・21・22・26  
休館日 4月/ 2・9

## 子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

3月 16日(金) またねの会(1年の終わりの会です)  
22日(木) ブックトーク  
23日(金) 誕生会  
4月 10日(火) 絵本読み聞かせ  
12日(木) 始めましての会(1年の始まりの会です)

## 島地保育園内子育て支援室 のびっこ島地予定 ☎54-0563

3月 15日(木) お楽しみ会  
来年度は4月の3週目以降を予定しております。

## 🍒 こんにちは!赤ちゃん 🐣



ふじもと ゆず  
藤本 優純ちゃん〔出雲地区〕  
年齢：3か月(写真撮影時)  
性別：女の子

笑顔のたえない優しい  
元気な子に育ってね♡

## + 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

\*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。  
【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)  
防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172  
【歯科】(受付 8:30～11:30)  
防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172  
【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)  
3月 18日(日) 緑町三祐病院 (緑町)☎22-3145  
21日(水) 松本クリニック (国衙)☎25-2522  
25日(日) 光山医院 (今市町)☎22-1361  
4月 1日(日) 桑陽病院 (車塚町)☎23-1781  
8日(日) 森下外科・整形外科医院(中西)☎24-0500  
15日(日) 防府胃腸病院 (駅南町)☎22-3339  
【夜間救急病院】(平日、休日にかかわらず)

病 院 名(場所)	電話番号	3月・4月の開設日						
松本外科病院(天神)	☎ 22-1409	15	20	25	30	4	9	14
防府胃腸病院(駅南町)	☎ 22-3339	16	21	26	31	5	10	15
桑 陽 病 院(車塚町)	☎ 23-1781	17	22	27	1	6	11	
緑町三祐病院(緑町)	☎ 22-3145	18	23	28	2	7	12	
三田尻病院(お茶町)	☎ 22-1110	19	24	29	3	8	13	



# ふるさと再発見

～重源上人の里 みてある記～

こだわりの味自慢!

## 生産者「有井猪津夫さん」

美味しいイチゴを届けたくて、作り続けて、いつの間にか30年が過ぎたと微笑まれる有井さんを紹介します。上質な香りが魅力の「かおりの」と言う品種を栽培されています。イチゴは鮮度が命です。一粒ずつ丁寧に



に収穫し、その日のうちにJAに出荷します。お忙しいでしょうが美味しいイチゴ、お待ちしております。

recipe!

## かんたん イチゴのムース



### 材 料 (プリン型 8個分)

イチゴ	1パック
生クリーム	200cc
砂糖	50～60グラム
ゼラチン	5グラム

### 作り方

- ① イチゴは洗ってへたを取りスプーンの背で形がなくなるまでよく潰す
- ② 小さなボウルに水大さじ2を入れ、ゼラチンを振り入れふやかしておく
- ③ ①と砂糖を合わせ、火にかけ沸騰したら火を止め、直ぐに②を入れ混ぜ合わせ
- ④ 生クリームを7分立てにする
- ⑤ ③の粗熱がとれたら④と合わせプリン型に流し入れ、冷蔵庫で冷やす

## (十三) 中谷原の馬ノ足跡岩

法光寺に伝わる「安養寺縁起」の後半には上人旧跡之事と題して付記されている中に、「鯖」の伝説に続いて、『鯖河内中谷原山路二大石アリ、上人毎日此ノ山路ヲ騎馬ニテ往来シ給フ。騎馬ノ足跡今ニ現在セリ。夫レヨリ木屋ヲ三谷山ニ移シ ----』とあります。この『馬ノ足跡岩』の伝説はあまり知られていない「安養寺縁起」にのみ伝承されているようです。

私が昭和四十五年に法光寺に住職して間もない頃の初夏のある土曜日、今は故人の鶴岡福雄さんと二人で、中谷原へ馬の足跡岩を探しに行きました。前夜からの雨は午後出かけるころから雲が切れ快適な登山日和になりました。今は鯖河内の奥の石ヶ岳山頂に、N T Tのアンテナが設置され舗装した道路ができ、自動車ですぐまで行けますが、当時はまだ鯖集落の一番奥の帆柱から先は谷あいの山道を歩かねばなりません。

縁起に『中谷原山路二大石アリ騎馬ノ足跡今に現在セリ』と記されているだけの資料を頼りに、二人は中谷原を目指して鬱蒼と生い茂る杉林の間をぬって細い山路を登って行きましたが、目指す大石がどんな様子で、道中にあるのか、中谷原の中にあるのやら全く見当もつきません。途中で大石を見つけると、もしやこの石ではないかと、一つ一つを確認しながら登り、やっと中谷原にたどり着きました。入口に当たる所に、小さな石柱に中谷原と記した植林の標柱が立っていたので間違いなく中谷原です。

現在は鬱蒼たる森林ですが、当時は植林したばかりで中谷原全体が見渡せて、大小無数の岩が一面に広がっていました。下手から右や左の岩にも馬の足跡らしき痕跡がある石を探しながら、見落とさないよう登って行き、やっと見つけました。地面に畳を敷いたように平らな岩が!!その岩の上を馬が通ったときの足跡の如く、窪み数個が二列についています。私たちは正に千古の秘宝を探し当てた感動を覚え、すぐに写真を撮りました。ところが、帰宅後に現像に出したのですが、不思議なことに二人ともその写真は写っていませんでした。

八百年もの昔、東大寺再建の巨木を求めて中谷原を通った時、この岩を見つけたのでしょうか。中谷原を登り稜線を北に越えると、石ヶ岳の裾は三谷へと連なりその途中に秀蓮坊跡があります。重源上人が用材採集のため鯖から三谷への杉山の道標なのでしょうか。

